

2月の子どもの様子 そら組

そら組は園内外のたくさんの行事に参加し、刺激いっぱい2月になりました。普段のままごと遊びから、お店屋さんごっこの話題になり、子どもたちとどんな風にするか話し合いをしました。子どもたちは今までの経験を思い出して、次々作りたい物を話し、友達と役割分担・協力をしながらどんどん品物を作ってくれました。友達のいいアイデアを認め、教えてもらったり一緒に文字を書いたり、毎日少しずつ品物が増えていきました。一つの目的に向かってみんなで取り組む面白さを大いに味わっていました。

- ～ねらい～
- ・冬の健康的な生活に必要な習慣を身に付け、就学へ向けて自信や期待感をもって生活する。
 - ・お互いを認め合いながら遊びを進めていく楽しさを味わう。
 - ・身近な冬の自然の事象に気づき、遊びの中で試したり、考えたりして関心を深める。



♪音楽「カスマックス」が流れると店員さんは踊りのサービスをすることも(ｷｰﾝ)♪



おかしやさん



おもちゃやさん



ごはんやさん



文字や数への関心

🌟もうすぐ1年生🌟



いろいろな形を発見!



就学に向け、園での生活リズムが変わり、お昼寝をしない特別感を味わっています😊文字の読み書きにつながる鉛筆を持ったお勉強ごっこは1年生気分になれる、真剣な表情で取り組んでいます。「自分で読みたい」とお友達に絵本を読んであげる子どももいます。遊びの中から文字や数への関心を高め、形などの違いに気付いて言葉にして伝えて…なんだか急に1年生ようになってきたような♡就学へ向けて自信や期待感をもって生活しています。

体をいっぱい動かして、遊びの中からいろいろなことを学んでいます



せーのっ! ころころころころ...



この笑顔😊❤️

雪解けの園庭で、久しぶりに思いっきり走って鬼ごっこをしたり、鉄棒で遊んだりしています。スニーカーとブーツでは走りやすさが違うため、転ぶことが多く…それでも子どもたちは笑顔です😊遊びの経験から安全な遊び方も学んでいるところです。園庭で遊ぶのももう少し…1人で過ごす時間を大切に、保育園の思い出を3月もたくさんつくってほしいです🌟



園の行事で決めていた日を前に、小規模でお店屋さんを始めました。自然と担当したいお店に分かれ、呼び込みをしたり、「どっちがいい?」「こっちもあるよ」など優しい言葉がけをしたりして、店員さんになりきって年下のお友達と接していました。品物をどう並べるか、お金のやり取りの仕方、異年齢児との接し方など自分たちでよく考えて取り組む姿が頼もしかったです。